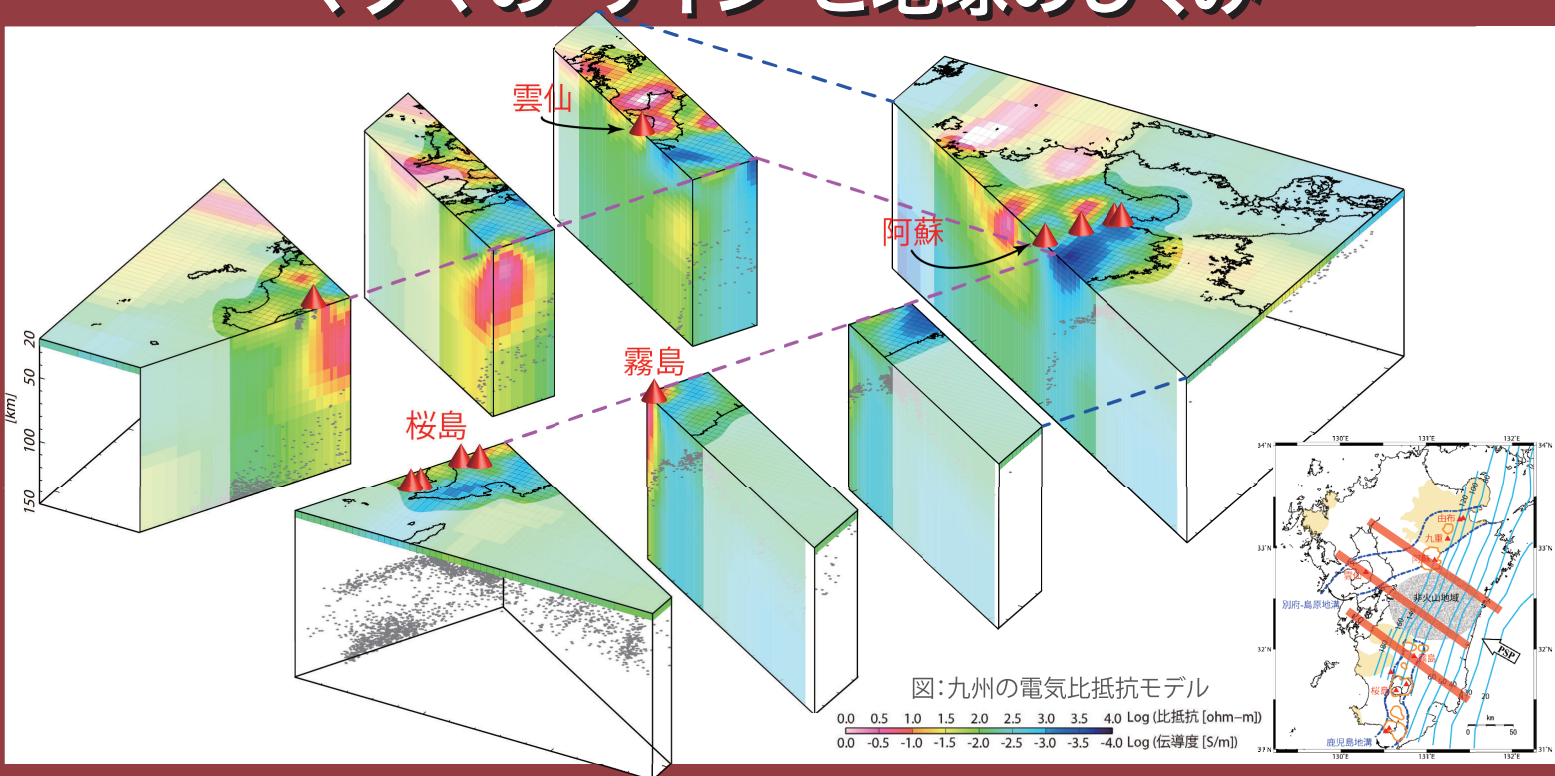


新まんてんてらこや (第11回)

地下から火山を読む — マグマの“サイン”と地球のしくみ —



地下に眠る火山のヒミツを
一緒に探りましょう!

講師: 畑 真紀 京都大学防災研究所助教

[日時] 2026年3月1日(日)13時30分～15時

[会場] 京都大学 阿武山観測所(NPO会員はオンライン視聴可)

[申込] NPOのホームページから事前にお申込下さい

<https://www.npo-abuyama.org/>

[参加費] 一般500円(当日, 受付でお支払い願います. NPO会員は無料)

[アフタータイム] 講演終了後約30分間, 希望される方は講師や観測所メンバーと
講演内容やNPO活動についてお気軽にお話し頂くことができます

[問合せ] contact@npo-abuyama.org

「新まんてんてらこや」は, 地震学や防災学について, 最新の研究成果や役立つ話題をわかりやすくお伝えする講演会シリーズです. 以前開催していた「公開講座」を衣替えし, 「NPO法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアム」の主催で3ヶ月に一度のペースで開催しています. 多くのみなさまにご参加頂ければ幸いです.

最近の開催履歴:

- | | |
|-----------------|---|
| 第5回:2024年9月1日 | 宇宙からの地殻変動精密計測とプレート間巨大地震の発生サイクル 高知大学名誉教授・田部井隆雄 |
| 第6回:2024年12月1日 | 有珠山火山マスターと阿武山サポーターの交流シンポジウム「減災のための科学とコミュニケーション」 |
| 第7回:2025年3月2日 | 地震だけじゃない! 地震計から探る未知の現象 京大防災研・山田真澄 |
| 第8回:2025年6月1日 | 地震波で地下を覗く 京都大学名誉教授・澁谷拓郎 |
| 第9回:2025年9月7日 | 「南海トラフ地震の真実」の真実 京都大学名誉教授・橋本学 |
| 第10回:2025年12月7日 | 世界の人々は災害をどう見ているのか 京大防災研・中野元太 |

主催:NPO法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアム

後援:高槻市

新まんてんてらこや第11回 地下から火山を読む — マグマの“サイン”と地球の仕組み—



講師紹介:

畑 真紀 (はたまき)

京都大学防災研究所 助教

略歴:

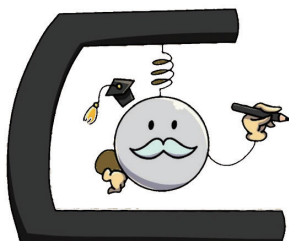
- 2013年3月 京都大学大学院理学研究科,
地球惑星科学専攻博士後期課程修了
京都大学博士(理学)学位取得
- 2013年4月 東京大学地震研究所
地震予知研究センター特任研究員
- 2015年4月 国立研究開発法人産業技術総合研究所
活断層・火山研究部門特別研究員
- 2017年4月 東京大学地震研究所
地震予知研究センター特任研究員
- 2022年4月 同 観測開発基盤センター特任研究員
- 2022年12月 京都大学防災研究所
火山活動研究センター 助教
- 2024年7月 同 火山防災研究センター 助教

講演概要

火山は突然噴火するように見えますが、地下ではさまざまな変化が起きています。目に見えない地下の世界を、最新の電気や磁気の性質を利用した観測研究をもとに身近な例を交えながら紹介し、火山の危険性と自然のダイナミックな魅力を一緒に考えます。

NPO法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアムは、京都大学阿武山観測所がこれまで取り組んできた「地震サイエンスミュージアム」活動を、「オープンサイエンス」運動としてさらに発展させたいと考え、2021年4月に設立しました。

当法人は、正会員、準会員、賛助会員を募集しています。どなたでもご入会いただくことが可能です。会員には、講演会の参加費が無料になるなど、様々な特典があります。詳しくはホームページをご覧ください。



特定非営利活動法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアム

所在地：〒569-1041 大阪府高槻市奈佐原 944

京都大学防災研究所阿武山観測所内



<https://npo-abuyama.org>